

科目名	情報処理			担当教員	糟谷 咲子	
単位	2単位	講義区分	講義	ナンバリング	YB10UT101	
期待される学修成果	「基礎教養」「態度」					
Aタイプ・ラーニングの要素	グループワーク					
実務経験	(空白)					
実務経験を生かした授業内容	(空白)					
到達目標及びテーマ	[テーマ]本授業は情報通信技術について基本的な考え方を身につけ、デジタルシティズンシップの観点から情報と社会の関わりについて理解すること、問題解決のためのコンピュータリテラシーを修得すること、情報格差の改善により質の高い教育を誰もが受け産業と技術革新の基盤を作ることができることを理解することを目的とする。[到達目標]①学内の情報システムを利用できる。②コンピュータの基本的な仕組みと情報の表現の仕方について説明できる。③情報システムが社会の中でどのように利用されているのか、デジタルシティズンシップの観点から、その特徴と問題点について説明できる。④情報格差の改善の必要性を説明できる。					
授業の概要	情報システムおよびコンピュータの仕組みについて学ぶために、実際に本学の情報システムを使用します。また、情報システムの社会利用について、現状を知ると同時に各自で問題点について意見を持てるよう情報の収集・検討を行います。その過程においても情報機器を使用します。このため講義区分は講義ですが、授業内において適宜、課題演習も行います。					

授業計画	
第1回	ガイダンス、情報システムの利用（1）学内システムの構成と機能、ファイルとデータの管理、学修支援システムの利用
第2回	情報システムの利用（2）クラウドサービスの利用①クラウドサービスの基本、メール
第3回	情報システムの利用（3）クラウドサービスの利用②オンラインストレージ
第4回	情報システムの利用（4）文書作成① ワードプロソフト活用の基本 図表の利用
第5回	情報システムの利用（5）データ分析① 表計算ソフト活用の基本 作表・グラフ作成
第6回	情報システムの利用（6）文書作成② レポート作成の基礎 文書とデータの統合
第7回	情報システムの利用（7）プレゼンテーション資料の作成
第8回	情報システムの利用（8）データ分析② 関数の活用、データベースとしての利用
第9回	情報システムの利用（8）データ分析③ 作業の効率化 マクロとプログラムの利用基礎
第10回	コンピュータの仕組み（1）コンピュータの構成要素と役割
第11回	コンピュータの仕組み（2）情報の表し方
第12回	情報システムと社会（1）インターネットと検索、ネット検索の社会性と忘れられる権利
第13回	情報システムと社会（2）ソーシャルメディア
第14回	情報システムと社会（3）知的財産権（著作権）、生成AI
第15回	情報システムと社会（4）デジタル・シティズンシップ、情報格差（デジタルデバイド）、教育の機会均等・ジェンダー平等とICT活用

事前学修	2時間	1) 指定した教科書の該当箇所を読んでくること 2) UNIVERSAL PASSPORT (ユニバ) で授業資料をダウンロードし、読んでくること
事後学修	2時間	1) 授業内で取り上げた演習について復習すること 2) 課題が出された場合は、その課題に取り組み提出すること 3) 小テストを実施した場合は、そのテストを復習すること
フィードバックの方法	1)UNIVERSAL PASSPORT (ユニバ) によりレポートを返却し、必要に応じて個別にコメント、または全体に説明する。 2)UNIVERSAL PASSPORT (ユニバ) による小テストを行い、現在の学修課題がわかるようにフィードバックする。	

成績評価方法	割合 (%)	評価基準等
定期試験	0%	実施しない
レポート	90%	追加補足事項に詳細を示す。
上記以外の試験・平常点評価	10%	追加補足事項に詳細を示す。
補足事項	成績評価：レポートについて、評価基準は以下とする。 1) 毎回、その回の授業内容に関する演習および課題を出す。理解度に応じ0～3点/回または0～5点/回で評価する。配点は課題の難易度によって異なる。 2) 総合課題レポートで、情報化社会における問題について現状と課題および解決策について、的確に述べることができるか0～40点で評価する。 成績評価：上記以外の試験・平常点評価について、評価基準は以下とする。 1) 小テストを実施し、授業内容に関する理解度を、0～5点/回で評価する。 2) 授業内での意見発表、討論への参加度により評価する。	

教科書				
書名	著者	出版社	ISBN	備考
情報リテラシー	なし	FOM出版	978-4-938927-53-0	なし
参考資料	教科書に加え、UNIVERSAL PASSPORT (ユニバ) 学修支援システムにより、授業資料を適宜、配布する。			